

令和元年
9月8日執行
紫波選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

住み続けたい、戻ってきたい岩手をつくる

子育て環境の充実
働いていなくても
0歳児から、預けられる保育システム
安心して生み育てられるように
男性の家庭進出
それが普通で当たり前の中へ
保育所等の待機児童数ゼロ
私達は、今預けたいのです
キャリア教育を後押しし
「こども職業体験パーク(仮称)の創設」
地元で活躍する人材の育成、地域の産業振興

産業振興で雇用創出
第一次産業を守る、つなぐ、育てる
歴史・世代・地域をつなぐ
起業、就業、事業承継を応援
いくつもの人生がある、人生100年時代

喫緊の課題解決
復興の完遂
国と連携し一刻も早く
農村と都市の共存
これが地方存続のカギ
これからの公共交通網を確立
新しい発想で隔々へ
公共施設の複合化や多機能化、
民間との連携・移行
これからは拡充から縮充へ
早期に備える防災対策
北上川紫波流域の整備促進
歴史文化財の保護推進
よりどころが地域を守る
実情に寄り添う、地域包括ケア
住民全てに充実の医療体制を
思考を拡大、公民連携
紫波から岩手県全域へ

同世代のみんなへ
若者の政治参加を推進
フライングな政治で信頼を取り戻す
ひきこもり、非正規雇用対策
就職氷河期世代の切実な悩みを解消



村上ひろのり

無所属 自民党・公明党推薦
岩手県議会議員候補者

【プロフィール】

1977年2月 紫波町日詰に生まれる
1992年3月 紫波第一中学校卒業
1995年3月 花巻北高等学校卒業
1999年3月 駒澤大学経営学部卒業

1999年4月 (株)紫波まちづくり企画入社
2010年10月 同社 支配人
2014年1月 同社 退職
2014年1月 紫波町議会議員初当選

2015年4月~ 赤石小学校PTA会長
2015年6月 紫波町議会議員当選(二期目)
2019年7月 紫波町議会議員任期満了

■主な役割
○自民党岩手県連青年局幹事長
○町立赤石小学校 PTA会長
■家族構成 妻、長女(小6)、次女(小4)

うすざわ勉の目指す姿勢
1 自律を支える
自分を律して、自らの行動が地域と共有できる社会
2 「生きる」を支える
今を大切に、自分らしく「生きる」ことを支える社会
3 世界とつながる
経済・文化・教育の面から海外との交流を推進

【プロフィール】
■生年月日 昭和43年2月8日
盛岡市生まれ(51歳) 矢巾町在住
■学歴 盛岡一高、東北大学教育学部卒
■職歴
平成 2年 岩手県に採用
平成 7年 農政部農蚕課(お米ブラザーズ)
平成10年 日本貿易振興機構派遣
平成11年 ニューヨーク事務所
平成23年 陸前高田市 復興局派遣
平成25年 環境生活部環境保全課
平成27年 岩手県辞職 県議会初当選
■家族 妻、三男(社会人、大学)
■趣味 野球、合気道2段

共につくろう 力強く、美しい未来のいわてを！

- 1 地方創生の推進**
AIなどを活用し、自動運転や遠隔診療・教育などのサービスを提供するまちづくりを進めます。
- 2 安全安心なまちづくりの推進**
国道4号盛岡南道路、総合広域防災拠点の整備、免許返納者や交通弱者の交通対策に取組みます。
- 3 魅力ある産業振興と雇用創出**
親元就農対策や園芸産地の強化、戦略的輸出促進に取組むほか、健康産業を推進します。
- 4 安心して子育てできる環境整備**
待機児童の解消に向けた保育施設の整備や保育人材の確保、三世帯同居の推進に向けた環境整備に取組みます。
- 5 教育の充実とスポーツ文化の推進**
長期入院生徒の教育機会の確保や不登校・発達障がい生徒の支援に取組みます。また、スポーツ健康医科学施設や日本博の誘致、徳丹城跡等の活用などスポーツ・文化芸術を推進します。
- 6 医療体制の充実と地域福祉の推進**
医療を担う人づくりや高齢者福祉・介護を支える地域包括ケアシステムや県立療育センターの更なる充実に取組みます。また、「こころの問題」や「医療的ケア」、「難病対策」に取組みます。
- 7 ILC誘致と復興の完遂**
ILC誘致の実現と復興の完遂に向け取組みを強化していきます。

紫波・矢巾から岩手の未来を創る



自由民主党
うすざわ 勉 (51)

岩手県議会議員選挙立候補者 無所属

田村かつのりが やります！

【田村かつのり プロフィール】 ◎山田町 出身 / 国学院大学 卒業 / 志賀理和氣神社(通称 赤石神社) 宮司

地方創生に向けた5つの政策

- 地域** お年寄りから子供たちまで、共に敬い支え合う、心豊かな地域づくりの推進
- 雇用** 若い世代や、子育て世代の皆さんが安心して、いきいきと働ける雇用環境の創出
- 福祉** 誰もが安心して受ける事ができる医療・介護システム構築のための提言
- 教育** 「親」と「子」と「地域」が信頼できる、健全な教育環境の整備
- 産業** 被災地の復興と、農林業や商工業が一体となった、地域産業活性化の推進

4年の経験を かたみに!



田村かつのり
63歳

(この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま印刷したものです。)(この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。)

令和元年
9月8日執行
紫波選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会
TEL 019-629-5238

投票日は、9月8日(日)です。

投票時間は、市町村によって異なりますので、入場券・市町村広報などで確認されるか、市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

○ **知事選挙** は、**白色** の投票用紙です。

(期日前投票又は不在者投票の場合は、候補者一人の氏名をはっきり書きましょう。)

(当日(9月8日)投票の場合は、候補者一人の氏名の上の欄に、○をはっきり書きましょう。)

○ **県議会議員選挙** は、**うすい黄色** の投票用紙です。

(候補者一人の氏名をはっきり書きましょう。)

～9月8日(日)に予定のある方へ～

期日前投票制度を活用しましょう!

- 次のような方は、期日前投票ができます。
 - ・ 投票日に、お仕事や冠婚葬祭などの予定のある方
 - ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方
- 期日前投票は、投票日の前日の9月7日(土)までできます。
- 期日前投票は、名簿登録地の市町村の期日前投票所で行うことができます。
(各市町村の期日前投票所の一覧を、岩手県知事選挙の選挙公報にも掲載しています。各期日前投票所の開設時間等の詳細については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。)
- 期日前投票所へ行き、宣誓書に記入すれば投票できます。ハンコは必要ありません。

～最近、県内で引越しをされた方へ～

最近、岩手県内の市町村間で引越し等により住所を異動した方については、投票の方法が通常と異なることがありますので、ご注意ください。

- **該当する方**
令和元年6月2日以降に岩手県内の市町村間で住所を異動された方
ただし、転出先(今の住所地)が山田町の場合は6月3日以降に住所を異動された方が対象となります。
- **投票方法**(次の3つのいずれかの方法となります。)

方法	投票できる日	投票場所
① 前の住所地(直近で3ヶ月以上住所を有していた市町村)で投票	投票日当日	前の住所地の投票所
② 前の住所地で期日前投票	投票日の前日まで	前の住所地の期日前投票所
③ 今の住所地で不在者投票	投票日の前日まで	今の住所地の不在者投票記載場所

※不在者投票をする場合、前の住所地の市町村の選挙管理委員会に、あらかじめ投票用紙等を請求する必要があります。

- 投票の際には、各市町村の役場等で発行する「引き続き県内に住所を有する旨の証明書」(無料)の交付を受けるか、投票所又は不在者投票の投票用紙の請求の際に、引き続き県内に住所を有することの確認を求める必要があります。
- 詳しくは、各市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。